

常葉だより

学校法人常葉大学
 常葉大学・大学院
 常葉大学短期大学部
 常葉大学附属常葉中学校・高等学校
 常葉大学附属橋中学校・高等学校
 常葉大学附属菊川中学校・高等学校
 常葉大学教育学部附属橋小学校
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属とちは幼稚園
 幼保連携型認定こども園常葉大学附属たちばな幼稚園
 常葉大学リハビリテーション病院

第246号



◆草薙キャンパス
 NEXCO中日本との共同研究：
 駿河湾沼津SAにおけるマナー
 アップキャンペーンの実施



★浜松キャンパス
 ぬくもり工房と連携した遠州綿織の普及活動：浜松副市長への報告

目次

- 2~3 特集 常葉大学経営学部
- 4~5 常葉大学
常葉大学短期大学部
- 6 常葉中高
- 7 橋中高
がんばる卒業生
- 8 菊川中高・リハビリ病院
- 9 橋小
- 10 とちは幼稚園
R4年度決算・
R5年度在籍者数
- 11 たちばな幼稚園
よろこびの入賞・入選
教職員人事異動公示
- 12 とちはインフォメーション



常葉大学
経営学部長
小豆川裕子

時代の要請に応え、 地域経済の活性化、 地方創生のために

日々研鑽を重ねてまいります。

要請に応える本学部の役割と信じて、教員一同、

今後、教員一人ひとりの研究力、学生一人ひとりに対する教育力を向上させることが、地域の

要請にも応えていきます。

本学部には静岡・浜松2つのキャンパスがあり、それぞれで各地域と連携し、学生と教員が地域から学び、地域に還元しながら実践力を養成する取り組みを行っています。また、浜松キャンパスでは毎年「しずおか高校生探究学習発表大会」を開催し、静岡県内の高校生に学習成果の発表と交流の場も提供しています。

「人と社会を動かす仕組みをつくり、地域で躍動するビジネスリーダーを育成します」

経営学部は、これをめざしています。

地域の社会課題である地域経済の活性化、地方創生のためには、経営学の基礎知識を習得し、得意の専門分野を持ち、果敢に課題解決を行っていく人材が必要です。

本学部に着任して6年。産官学連携活動や地元自治体の審議会等への参加の機会も増えてきました。地元企業、経済団体の方々から聞かれる最大の課題は「人材確保」です。若い人材を雇用し、若い力で次のビジネスの成長・発展につなげたい、という強い思いが伝わってきます。

教育内容が充実すれば、活躍の範囲は地元の民間企業に留まりません。毎年、本学部の卒業生は静岡地域を中心に多様な業種・業態の優良企業から地方公務員、国家公務員に至るまで、幅広い分野に巣立っています。

そのために、本学部では4つの専門分野「経営」「会計」「情報」「経済」を学びの柱とし、理論と実践の両輪によって、人・組織・社会を動かす仕組みを学びます。

足元ではロシアのウクライナ侵攻、エネルギー危機、円安や物価高騰など、社会経済情勢は未だ不透明な状況が続いています。一方で、官民問わずデジタルを活用したビジネス革新で新たな価値を創出するDX（デジタル・トランスフォーメーション）が推進されています。経営学部であっても、学生はデジタル機器を使いこなし、情報・データを分析して客観的な意思決定を行い、新たな仕事を創り出す、そんな人材が求められています。このような時代の要請にも応えていきます。

経営学部

■ 経営学科



時代の要請に応え、地域で活躍できる
未来のビジネスリーダーを育成します

経営学の領域は大変広く、企業戦略の策定から経営資源の管理、マーケティング活動にいたるまで、あらゆる分野にわたります。基礎理論をしっかり学び、深い専門知識を身につけることによって、地域の特性に応じたさまざまな経営課題を解決していく力を養います。

4分野の体系的な学びを通して基礎理論を修得し、専門知識を強化します

経営

企業経営の
仕組みについて
深く理解する

会計

会計行為を
理論的体系に沿って
解明する

情報

経営活動に
利用される
情報システムを学ぶ

経済

経済理論を修得し
経済学を
深く探究する

徹底した「理論」⇔「実践」の繰り返りで、
実社会で求められる資質・実践力を育成します



Beyond the

Limits

県内最大規模の総合大学の強みを生かして、 公務員・金融・企業など幅広い分野に就職!

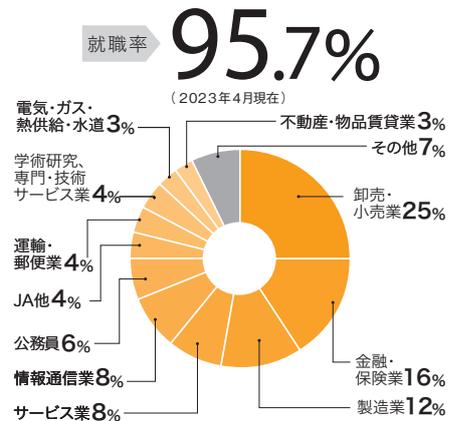
行政機関例

名古屋国税局	伊豆市
厚生労働省 静岡労働局	長泉町
静岡県	森町役場
静岡市	静岡県警察(行政職)
富士市	静岡県警察
藤枝市	駿東伊豆消防組合
沼津市	山梨県(高校教員)
伊東市	

金融機関例

株静岡銀行	第一生命保険(株)
株清水銀行	明治安田生命保険相互会社
株静岡中央銀行	静銀ティーエム証券(株)
株北陸銀行	静銀ビジネスクリエイト(株)
浜松いわた信用金庫	静銀リース(株)
しずおか焼津信用金庫	静岡東海証券(株)
島田掛川信用金庫	アイザワ証券(株)
静清信用金庫	岡三証券(株)
富士信用金庫	豊証券(株)
富士宮信用金庫	全国共済農業協同組合連合会
三島信用金庫	ダイレクト・ワン(株)
沼津信用金庫	株スマイルハートライフ
日本生命保険相互会社	

進路状況 ※2022年度実績



学生、教員ともに、産官学連携、PBL(課題解決型学習)によって、 人と社会を動かす仕組みを実践的に学びます。

浜松キャンパス



草木染めの遠州織物を利用した商品開発。浜松NHK大河ドラマ館で販売中



学生と企業のミスマッチをなくす「大学生生活すごろく」を作成。高校・大学に配布



簿記の技術や会計理論を使って、興味のある企業の経営活動を分析

草薙キャンパス



株丸源竹内組にて、気候変動適応を目的とした環境ソリューションについて現地ヒアリング



富士市ワーケーションツアーの1日目「ビジネス交流会」にて、学生コーナーを企画・運営



デジタルガジェットを組み合わせることで経営に役立つモノづくりを実践



常葉大学短期大学部

常葉大学

大学・短期大学部

2023オープンキャンパス

7月8日・9日、8月19日・20日、常葉大学・常葉大学短期大学部2023オープンキャンパスを実施しました。今年はい場制限もなくし、在学生に運営の協力を得ながら開催することができ、多くの高校生や保護者の方が来場され、模擬授業や個別相談会等に参加されました。



外国語学部

クレイトン大学との国際交流



大学の提携校であるクレイトン大学（アメリカ合衆国ネブラスカ州オマハ市）から9名の日本語研修生が、6月19日から約1か月間、静岡草薙キャンパスで研修を行い、本学の学生たちと共に過ごしました。研修生は、外国語学部の学生を中心としたホストファミリーの元で日本の生活を学び、また、様々な学部の学生によるスタディバディ（学習補助学生）と一緒に、外国語支援センターでの交流イベントや学外での活動などを通してお互いの交流を大いに深めました。静岡市副市長への表敬訪問や着物体験、久能山東照宮などを巡るツアーなどを通して、日本や静岡の文化や歴史にも触れました。最終日には、学食「グラン・テーブル」でサヨナラパーティーが開催され、別れを惜しみながら楽しいひと時を過ごしました。

短期大学部 音楽科

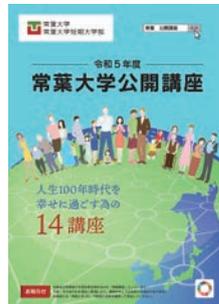
陸上自衛隊中央音楽隊とのジョイントコンサート開催



6月22日、日本を代表する音楽隊である陸上自衛隊中央音楽隊と常葉大学短期大学部音楽科ウインド・オーケストラのジョイントコンサートが、静岡音楽館AOIにて開催されました。演奏会は3部制で、双方の単独ステージの後、合同演奏が行われました。学生たちは、音楽隊の高い技術や表現力、エネルギーに触れ素晴らしい経験を積むことができました。悪天候にもかかわらず、演奏会は満席御礼公演となりました。陸上自衛隊のほか、航空自衛隊音楽隊で活躍する音楽科卒業生もおり、学生の憧れの進路ともなっています。音楽隊の皆様と一緒に演奏したことによって、技術の向上はもちろん、また一つ、将来への夢を拡げる時間となりました。ご来場賜りました皆様にご心より感謝申し上げます。

大学・短期大学部

公開講座のご案内



常葉大学・常葉大学短期大学部では、開かれた大学づくりの一環として、また、地域の方の生涯学習機会の一助となるよう、各学部・学科の専門性を活かした公開講座を開催しています。本年度は「SDGs 持続可能な社会のために」をテーマに、自分磨き、豊かな人生を送るための14講座を実施します。詳細は大学ホームページをご覧ください。



詳細は大学ホームページをご覧ください。

短期大学部 保育科

保育科夏期ゼミナール



7月30日、常葉大学草薙キャンパスにおいて、第41回保育科夏期ゼミナールを実施しました。「自然・からだ・原体験・乳幼児期の感受と表現」をテーマに、東京家政学院大学の吉永早苗先生を講師にお招きし、本学教員の公開ダイアログ、参加者どうしの語り合いを通して、子どもの表現の理解を深める有意義な研修となりました。

常葉大学



5月24日、経営学部村瀬慶紀ゼミの3年生が、浜松市中心街の12店舗と7つの徳川家康ゆかりの地を紹介した地図「浜松まちなかよすぐいMAP」を制作しました。昨年11月から学生が店舗を厳選し、取材を進め、原稿や写真を添えました。QRコードで店舗の公式ホームページやSNSを通じて、常に最新の情報にアクセスできます。

経営学部 「Z世代が推す」浜松まちなかよすぐいMAP制作



6月9日、浜松キャンパスの学生と教職員24名がジュビロ磐田のホームグラウンド、ヤマハスタジアムを訪れ、プロスポーツクラブの組織や運営、地域貢献活動について学びました。当日は、スポーツダイレクター補佐の岡田隆氏からお話を伺った後、スタジアム内を見学しました。参加した学生は「組織の深いところまで知ることができた。より一層プロスポーツクラブに興味が高まりました」と関心を寄せていました。

浜松キャンパス ジュビロ磐田スタジアムツアー



6月16日、台風2号の被害にあった浜松市北区で、健康プロデュース学部の学生2名と社会環境学部の学生1名が災害ボランティアとして活動しました。この地区の一部では台風によって土砂崩れが発生し、断水や一部区間の通行止めなど大きな被害に遭っていました。この日学生たちは、家屋まで流れ込んだ土砂をかき出し、一輪車に積み、トラックの荷台に運び入れる作業を行いました。

浜松キャンパス 浜松市北区災害ボランティア活動に参加



6月4日、静岡市大浜公園にて開催された「大浜ビーチフェスタ2023浜ゆき」に、ボランティアサークルHOPEの学生33名が運営ボランティアとして参加しました。このイベントは、大浜海岸の自然の魅力を多くの人に知ってもらうために、2008年から市民有志で企画・開催しているイベントです。学生たちは石を使ったアクセサリー作りの補助や、子供たちが放つ水鉄砲の役などをを行いイベントを盛り上げました。部長の大山迅さん(法学部2年)は「今回のイベントでは訪れた子供たちだけでなく私たちも大いに楽しむことができました。これまで、ボランティアに奉仕というイメージでしたが、一緒に楽しむこと、同じ目線で遊ぶこともボランティアにつながると感じ、自分たちの視野が広がったように思います。今後も感謝の気持ちと自分たちへの誇りを胸に、活動を頑張りたいです」と話しました。

静岡水落キャンパス 「おおはまビーチフェスタ2023浜ゆき」の運営に参加



7月11日・13日、水落キャンパスにて学友会主催の夏祭りを開催しました。2日間で100人以上の学生が参加してとても賑やかな雰囲気でした。射的や輪投げ、落書きせんべいなど夏祭りらしいブースが並びました。特に、りんご飴が大人気で、飴を片手に祭りを楽しむ姿が多く見られました。また、大型スクリーンを使ったビンゴやO×クイズでは、豪華賞品を付けて参加者も観戦者も白熱しました。企画運営を行った学友会は、今回のイベントに向けて6月から準備を始めましたが、新たに加入した1年生ともうまくコミュニケーションが取れ、円滑に進められました。今後も、新しい仲間とともに、水落キャンパスを盛り上げていきたいと意気込みを語っていました。

静岡水落キャンパス 学友会イベント「夏祭り」開催



常葉大学附属常葉中学校・高等学校

常葉中学・高校

創立記念式典・記念講演

6月8日に創立記念式典を挙行了しました。式典では木宮暁子校長が常葉の起源、ピアノ購入時のエピソード、創立者の想いを話しました。「常葉」で学ぶ者として創立者の想いを共有し、常葉生として「より高きを目指して」日々頑張っていくと、生徒たちは気持ちを新たにしました。式典終了後は静岡第一テレビアナウンサーの伊藤薫平さんに講演をしていただきました。「大丈夫、絶対うまくいく」その言葉を胸に、充実した学校生活を送ってほしいと生徒たちにエールをいただきました。



常葉中学・高校

文化祭・芸術祭



6月3日、常葉中高において中高合同の文化祭が開催されました。悪天候が続き開催が危ぶまれましたが、職員や生徒は勿論、保護者の方にも協力いただいていたこと、無事終えることができました。3年ぶりに飲食の販売・生徒家族、卒業生の入場を解禁し、学校全体でいつも以上に活気づいた日になりました。また、7月7日には静岡市民文化会館中ホールにおいて中高合同の芸術祭が開催されました。各文化部がこの日のために入念な準備を進めてきました。中学生と高校生が一緒に発表・観覧し、保護者の方の入場も解禁してコロナ以前の光景が少しずつ戻ってきている様子に生徒たちは安堵しつつ、とても楽しんでいる様子でした。

常葉中学・高校

新入生ゼミ



4月17日・18日の2日間、新入生ゼミを実施しました。1日目は常葉高校にて木宮暁子校長から建学の精神、常葉の歴史について学び、2日目は創立者木宮泰彦先生の育った浜松龍雲寺にてご住職から学校生活に役立つ貴重な話を頂きました。皆熱心に学び、学友と交流を深めることができました。

常葉中学・高校

バス遠足

5月26日にバス遠足が行われました。天気にも恵まれ、クラスの垣根を越えて学年全体で親睦を深めることが出来ました。コロナ対策が緩和されつつある中で、生徒たちが思い思いに楽しんでいく様子が印象的でした。新しい仲間と新しい環境で、これから送る学校生活が楽しいものになることを願っています。



常葉中学

修学旅行

5月23日から26日に3年生の修学旅行が実施されました。岐阜高山、白川郷、金沢、黒部ダム、松本城、諏訪大社などを巡る旅は大興奮の連続でした。コロナ禍も落ち着きつつある中、どの訪問先も海外からの旅行者が多く、賑やかな雰囲気でした。和菓子作り体験、城下町の風情豊かに残る金沢の町並み、圧巻の景色だった黒部ダムなどを写真に収めたり、ご当地でしか味わえない料理を食ったりしました。静岡では味わうことができない充実した4日間を過ごすことができました。



常葉大学附属橘中学校・高等学校



橘中学・高校
尚志祭



6月9日・10日に尚志祭が開催されました。9日には舞台橋が行われました。有志生徒や団体によるステージ発表、高校3年生のクラスによる発表、クラスTシャツコンテストも実施され大盛り上がり。10日の一般公開には、入場制限をかけたながらも多くの方に「来校いただき」ことができました。一般公開では4年ぶりに食品販売が復活。高校3年生のクラスでは、クレープやハンバーガーなどを販売し、多くのお客様に楽しんでいただくことも生徒たちもその笑顔を見てとても嬉しくなりました。

コロナ禍で中学や高校時代に我慢を強いられてきた生徒たち。その強い思いが今回の尚志祭を盛り上げ、活気づけました。今年のテーマは「桜花爛漫〜今しかできないことがある〜」。まさに今しかできない、橘の青春が詰まった2日間になりました。



橘中学・高校
加藤諒さん来校

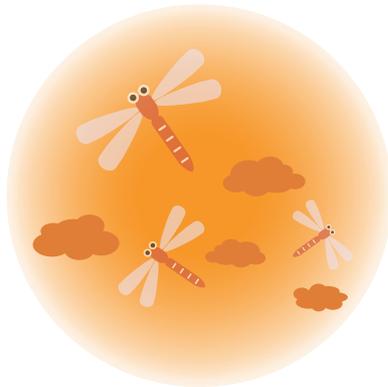
6月8日、橘高校は創立60周年を迎えました。それを記念して、現在、映画や舞台で大活躍の加藤諒さん（H19年度卒）にお越しいただきトークショーを行いました。在学当時のエピソードや、進路に対する考え方をたっぷりお話しいただきました。3年間担任であった岩堀教諭も登場。在学当時から諒さんに光るものを感じていたという岩堀教諭とのトークの中で、生徒たちは夢を叶えるための方法を知ることができたのではないだろうか。最初から最後までテレビなどで見せる、明るくコミカルなキャラクターで会場を沸かせてくれた加藤諒さん。その姿から言葉以上に「自分を信じて、自分を貫く」という強いメッセージを感じました。先輩から受け取ったそのメッセージを大切に、これからも歩いていきたいと思います。

6月17日、橘高校創立60周年記念同窓会企画として、静岡市民文化会館にタレントのゴルゴ松本さんをお招きし、講演会を行いました。「命」の授業と題し、全国各地で漢字にまつわる熱いお話をされているゴルゴ松本さん。お笑い芸人らしいユーモアを交えながら、元氣の出るお話をしていたきました。

60周年のお祝いということで「祝」の字を本校生徒と舞台上で表現する一幕からはじまり、「常葉」の「葉」の持つ意味や、あの有名な「命」のギャグも。この講演で感じた頑張ろうという気持ちをもって、橘はさらに発展していくよう努力していきます。

60周年記念講演

ゴルゴ松本さん講演会



橘中学・高校 ホームページをリニューアル

がんばる卒業生

常葉大学附属橘高校
普通科総合進学コース
平成28年度(第52期生)卒業

飯塚 歩咲 さん
有限会社 旭華園



在学中に得たこと

高校在学中に行事や部活動など、仲間とともに沢山の経験を積むことができました。橘高校はチャレンジしようと思えば様々な経験ができる環境が整っています。私は柔道部の主将を務めました。チームをまとめる大変さや、チームで勝つ喜びなど、他では得ることのできない経験をさせていただいたと感じています。また、ものづくり分野に興味を持ったこともあり、そんな経験を生かして仕事したいと考えていました。

仕事の内容、やりがい

庭の設計、施工、樹木の管理を主に行っています。お客様が満足してくれるようなお庭を設計できた時に、とても喜

んでくれているお客様の姿を見るととてもやりがいを感じます。

また、長年庭の管理を依頼してくれているお客様がいるからこそ、庭師という職業が成り立っていることを実感しています。私たちの剪定技術や植物の管理技術を認めてくださっていることに日々感謝しかありません。

今後の抱負

自分と関わっていく沢山の人間に、新たな価値観を与えられる人になるために、庭に限らず、環境という分野において幅広く様々なものづくりに関わり、常に新しいことをインプットしていくことです。たとえば、高校の部活動で柔道部に所属していたため、柔道を教えるということにも挑戦したいと思っています。日本に限らず、途上国と言われているような国で、柔道を通して、沢山の人たちに夢を持つことができる環境を作ってあげたいです。

後輩へのメッセージ

高校生になると、自分と向き合う時間が沢山生まれます。高校生のうちにしかできないことはたくさんあります。やらなかった後悔よりもやってみて後悔するほうが自分の経験値は格段に上がると思っています。行動した先に何が待っているのか確かめるために、何事にも勇気を振り絞ってみてください。





常葉大学附属菊川中学校・高等学校

菊川中学・高校

菊陵祭



6月10日、菊陵祭が開催されました。一昨年、昨年と生徒のみでの開催でしたが、今年は制限が大幅に緩和され、一般の方々にも来校いただくことができました。各クラスの展示だけでなく模擬店も復活し、文化部の集大成としての発表もあり、大変盛り上がりしました。

壮行会



6月20日、小笠地区中体連の大会や全国大会に出場する選手への壮行会が行われました。菊川中学から大子バスケットボール部、陸上競技部、剣道部、空手道部です。各活動の部長がそれぞれ大会に向けて抱負や決意を力強く発表しました。最後に、生徒会のメンバーと在校生から全力の応援を送り、大会での健闘を願いました。



吹奏楽部定期演奏会

6月4日、菊川中高吹奏楽部の第42回定期演奏会が、菊川文化会館アエルで行われました。コロナ禍の制限も大きく緩和され、一般のお客様にも聴いてもらえました。クラシックステージで聴衆を感動させた後、ポップスステージでは、J-popの懐かしいメロディーや最近のアニメ主題歌などで観客を魅了しました。

菊川中学・高校

体育祭



6月15日、本校グラウンドで体育祭が行われました。体育的行事もリクレーション行事も大変盛り上がりしましたが、今回の目玉は初めて開催された「騎馬戦」です。フィジカルに頼ることなく、頭脳とチームワークで勝つていかなければなりません。体育祭は残念ながら雨のために中断せざるを得ませんでしたが、声援も大きく、クラスの団結を新たにしました。

6月15日、本校グラウンドで体育祭が行われました。体育的行事もリクレーション行事も大変盛り上がりしましたが、今回の目玉は初めて開催された「騎馬戦」です。フィジカルに頼ることなく、頭脳とチームワークで勝つていかなければなりません。体育祭は残念ながら雨のために中断せざるを得ませんでしたが、声援も大きく、クラスの団結を新たにしました。



常葉大学 リハビリテーション病院



8月2日に院内にて入院患者様向けの夏祭りを開催しました。今年度は、魚釣り、くし引き、射的を行いました。新型コロナウイルス等の感染症対策を行いながら病院全体で夏を感じることができました。また制限はありますが、患者様の笑顔も増え、コロナ禍前の雰囲気を感じることができています。

リハビリ病院 夏祭り



常葉大学附属菊川中学校・高等学校



菊川中学・高校 公式face bookを開設

常葉大学教育学部附属橘小学校



橘小 英語学習の集大成 『フリティッシュュヒルズ』

7月5日から2泊3日で、6年生が福島県にあるフリティッシュュヒルズで英語研修を行いました。英国を再現したフリティッシュュヒルズは、まさにハリポッターのホグワーツ魔法学校のように、スコーン作りやカリグラフィ（アルファベットの飾り文字）などの体験を英語で楽しんだり、本格的な英国調ハブでパブクイズにチャレンジしたりしました。授業以外でも積極的にネイティブの先生と会話しようとする姿が見られ、学びの多い3日間となりました。1年生から積み上げてきた英語力を試し、さらに向上させることのできた貴重な機会となりました。



1年生



2年生

橘小 島田での川遊び

6月23日に1年生が、6月29日に2年生が「島田山の家」のそばを流れる伊久美川で川遊びを楽しみました。
1年生は、今が初めての校外活動でした。川の生き物を探したり、水鉄砲で友だちや先生と水をかけあって遊んだり、お土産の石を探したりしました。友だちと楽しく、全身で川遊びの楽しさを味わうことができました。
2年生は、まさに川遊び日和の暑い日に出かけました。流れるプールのように川の流れに身を任せて泳いだり、ヤマメをつかまえました。たくさん自然とふれあうことができました。塩焼きしたヤマメは、こんがりとした皮目がこっばしく、おいしくいただきました。



3年生



4年生



5年生

橘小 たくさん成長した宿泊体験

3年生は、6月30日から1泊2日で桃沢チャレンジャースクールに行ってきました。楽しみにしていた初めての宿泊体験でした。川遊びやキャンプファイヤーを楽しみました。
4年生は、6月8日から1泊2日で焼津臨海学校に行ってきました。宝探しやチャレンジラリーなどの体験をしました。天候にも恵まれ、海洋活動のカヌーを行うことができました。
5年生は、6月15日から2泊3日で井川林間学校に行ってきました。テントを設営して泊まったり、カレー作りやハイキングなどをして、多くの体験をすることができました。
どの学年も、仲間と協力することの大切さ、楽しさを学ぶことができた宿泊活動となりました。

橘小 公式インスタ グラムを開設 しました

児童の様子はこちらをご覧ください。



TACHIBANA_ES



幼保連携型認定こども園

常葉大学附属とは幼稚園



とは幼稚園

5歳児の子ども達が楽しみにしていた「夜までようちえん」。この日は朝からワクワクドキドキのつもは入らない、別のクラスや遊戯室も使って宝探しをしたり、お庭でハーベキューをしたり：夕方まで目いっぱい遊びました！宝探しはグループの友達と地図を見ながら出発！迷路島やくもの巣島、おぼけ島を回りながら宝を探しました！ハーベキューではマシユマロを焼いてピスケットで挟み、マシユマロサンドのおやつを作りました。夕方はフランクフルトやトウモロコシを焼いたり、カレーライスを食べたりしてお腹いっぱい！「自分で焼いたの、初めて」と、嬉しそうなお子もたち。「夜までようちえん」は企画から準備、買出しまで子どもたちも力を合わせて進めてきました。当日だけでなく、それまでの過程で経験してきたことも楽しく、思い出に残る時間だったことでしょうか！一回り大きく成長した5歳児のこれからの活躍が楽しみです！

令和4年度決算について

資金収支計算書

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	11,050,754,980	人件費支出	8,405,267,799
手数料収入	210,045,834	教育研究経費支出	2,566,720,077
寄付金収入	143,527,709	管理経費支出	873,858,631
補助金収入	3,115,607,263	借入金等利息支出	18,987,125
資産売却収入	417,739,616	借入金等返済支出	251,910,000
付随事業・収益事業収入	1,228,666,912	施設関係支出	544,085,572
受取利息・配当金収入	276,680,771	設備関係支出	249,976,458
雑収入	463,228,659	資産運用支出	4,945,371,585
前受金収入	2,070,553,400	その他の支出	768,685,135
その他の収入	2,162,940,006		
資金収入調整勘定	△ 2,749,615,674	資金支出調整勘定	△ 511,773,793
(当年度収入合計)	18,390,129,476	(当年度支出合計)	18,113,088,589
前年度繰越支資金	3,951,034,387	翌年度繰越支資金	4,228,075,274
収入の部合計	22,341,163,863	支出の部合計	22,341,163,863

事業活動収支計算書

令和4年4月1日から
令和5年3月31日まで

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	11,050,754,980	資産売却差額	171,118,737
手数料	210,045,834	その他の特別収入	72,879,667
寄付金	102,731,145		
経常費等補助金	3,109,186,263		
付随事業収入	1,228,666,912		
雑収入	463,347,507		
教育活動収入計	16,164,732,641		
人件費	8,465,770,300	特別収入計	243,998,404
教育研究経費	4,451,664,660	資産処分差額	24,675,199
管理経費	1,062,010,313	その他の特別支出	0
徴収不能額等	278,932		
教育活動支出計	13,979,724,205		
教育活動収支差額	2,185,008,436		
受取利息・配当金	276,680,771		
その他の教育活動外収入	0		
教育活動外収入計	276,680,771	特別支出計	24,675,199
借入金等利息	18,987,125	特別収支差額	219,323,205
その他の教育活動外支出	0	基本金組入前当年度収支差額	2,662,025,287
教育活動外支出計	18,987,125	基本金組入額合計	△ 1,170,147,741
教育活動外収支差額	257,693,646	当年度収支差額	1,491,877,546
経常収支差額	2,442,702,082	前年度繰越収支差額	△ 8,561,405,607
		基本金取崩額	904,091,274
		翌年度繰越収支差額	△ 6,165,436,787

貸借対照表

令和5年3月31日

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	68,012,855,862	固定負債	4,855,694,170
有形固定資産	47,924,062,608	長期借入金	2,780,390,000
土地	16,561,504,584	退職給付引当金	2,069,449,774
建物	25,229,842,437	長期未払金	5,854,396
構築物	1,692,513,149	流動負債	3,243,215,028
構築物	1,677,636,419	短期借入金	251,910,000
機器備品	1,677,636,419	前受金	2,070,753,400
図書	2,753,513,799	その他の流動負債	920,551,628
車両	9,053,220	負債の部合計	8,098,909,198
特定資産	17,557,500,019		
その他の固定資産	2,531,293,235	純資産の部	
流動資産	5,167,656,539	基本金	71,247,039,990
現金預金	4,228,075,274	繰越収支差額	△ 6,165,436,787
その他の流動資産	939,581,265	純資産の部合計	65,081,603,203
資産の部合計	73,180,512,401	負債及び純資産の部合計	73,180,512,401

学校	内訳	学生・生徒・児童・園児						教職員										
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	教員	事務職員	小計	非常勤教員	非常勤職員	小計	合計			
法人本部												36	36		20	20	56	
常葉大学大学院	国際言語文化研究科	0	1					1										
	国際教育専攻	0	0					0										
	環境防災研究科	0	1					1						1		1	1	
	環境防災専攻	12	5					17	7	1	8						8	
	健康科学研究所	0	1					1									4	
	健康栄養科学専攻	7	11					18									4	
	臨床心理学専攻																	
	研究科合計	19	19					38	7	1	8	5	0	5	13			
	教育学部	初等教育課程	147	136	124	104		511										
		生涯学習学科	112	66	77	86		341	56	23	79	60	15	75	154			
	心理教育学科	115	97	80	78		370											
外国語学部	英米語学科	89	90	84	105		368											
	グローバル・C学科	64	63	64	69		260	27	13	40	50			50	90			
経営学部	経営学科(専修)	344	267	244	263		1,118	23	16	39	23			23	62			
	経営学科(浜松)	68	60	52	54		234	11	5	16	3	2	5	21				
	小計	412	327	296	317		1,352	34	21	55	26	2	28	83				
社会環境学部	社会環境学科	140	97	96	112		445	18	8	26	12	1	13	39				
保育学部	保育学科	146	159	167	165		637	18	9	27	31			31	58			
	造形学科	97	91	96	109		393	11	8	19	36	5	41	60				
法学部	法律学科	148	172	143	152		615	19	10	29	23	6	29	58				
健康科学部	看護学科	76	87	88	63		314											
	物理療法学科	63	63	53	63		262	42	13	55	35			35	90			
健康プロデュース学部	健康栄養学科	72	82	67	87		308											
	こども健康学科	16	20	29	24		89											
	心身マネジメント小科	99	105	114	112		430	75	26	101	45	8	53	154				
	健康鍼灸学科	20	29	13	40		102											
	健康推進学専攻	35	29	33	34		131											
保健医療学部	理学療法学科	47	49	38	57		191											
	作業療法学科	27	39	37	33		136											
	学部合計	1,925	1,801	1,699	1,830		7,255	321	138	459	322	40	362	821				
	合計	1,944	1,820	1,699	1,830		7,293	328	139	467	327	40	367	834				
常葉大学前期学部	本科	日本語日本文学	37	68			105	7	2	9	6			6	15			
		保育科	135	141			276	13	8	21	43	2	45	66				
		音楽科	24	22			46	5	1	6	40	1	41	47				
		小計	196	231			427	25	11	36	89	3	92	128				
専攻科	音楽専攻	13	15			28												
	小計	13	15			28												
	合計	209	246			455	25	11	36	89	3	92	128					
常葉大学	高等学校	普通科	80	104	108		292	25	3	28	11	1	12	40				
	中学校		21	26	44		90	8	1	9	2		2	11				
	合計	101	129	152		382	33	4	37	13	1	14	51					
橋	高等学校	英数科	71	74	60		205											
		普通科	384	366	332		1,082	66	5	71	46	6	52	123				
	小計	455	440	392		1,287	66	5	71	46	6	52	123					
中学校		75	52	59		186	14	1	15	6	3	9	24					
	合計	530	492	451		1,473	80	6	86	52	9	61	147					
菊川	高等学校	普通科	339	212	359		910											
		美・科	40	36	35		111	55	4	59	33	2	35	94				
	小計	379	248	394		1,021	55	4	59	33	2	35	94					
中学校		61	56	60		177	12	1	13	6		6	19					
	合計	440	304	454		1,198	67	5	72	39	2	41	113					
常葉大学教育学部附属小学校		32	44	43	42	63	48	272	20	1	21	18	1	19	40			
幼保連携型認定こども園	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	教員	事務職員	小計	非常勤教員	非常勤職員	小計	合計				
常葉大学附属とは幼稚園	2	11	15	48	58	53	187	13	1	14	22	5	27	41				
常葉大学附属たちはな幼稚園	1	12	14	58	56	59	200	13	1	14	17	6	23	37				
常葉大学ハビリテーション病院											133	133	30	163				
総合計	3,259	3,058	2,828	1,978	177	160	11,480	579	337	916	577	117	694	1,610				

※幼保連携型認定こども園常葉大学附属とは幼稚園及びたちはな幼稚園 定員・・・0歳児9名、1歳児12名、2歳児14名+満3歳児15名、3歳児60名、4歳児60名、5歳児60名 入学定員は3歳児の人数、2歳児と満3歳児は同年齢のため合わせて記載

令和5年度 学生・生徒・児童・園児・教職員数 令和5年5月1日現在

幼保連携型認定こども園 常葉大学附属たちばな幼稚園



ブログ
『たちばな幼稚園
園生活の様子』



七夕 夏まつり



たちばな幼

7月7日に「七夕夏まつり」が開催されました。園内には子どもたちの願いごとが書かれた短冊が笹に飾られ、七夕の楽しい雰囲気の中、お祭りが行われました。親子参加で行われる夏まつりは久しぶりということもあって、当日は大盛り上がり。浴衣や甚平に身を包み、みんなで盆踊りを踊りました。この日まで毎日のように踊っていたので、振り付けも完璧！おうちの人と一緒に楽しむことができ、嬉しそうでした。缶投げや輪投げ、ヨーヨー釣りなど、様々なお楽しみが用意されていました。成功を目指して何度も挑戦をしたり、お菓子やおもちゃなどの景品をもらうことができた、子どもたちも夢中になって楽しみ、素敵な夏の思い出となりました。



とこはインフォメーション

所属	名称	出願期間	試験日
常葉大・短大部	附属高校入試	9/15(金)～9/29(金)	10/14(土)
	一般推薦入試 スポーツ推薦入試 ※大学のみ実施	10/13(金)～11/1(水)	11/12(日) ※大学のみ 11/11(土) ※短大のみ
	奨学生入試	11/13(月)～11/27(月)	12/9(土)
	一般入試(前期)	R6.1/5(金)～1/17(水)	R6.1/30(火)・31(水) ※短大は1/31のみ
	共通テストプラス入試 ※大学のみ実施	R6.1/5(金)～1/17(水)	R6.1/30(火)・31(水)
	共通テスト利用入試(前期)	R6.1/5(金)～1/17(水)	R6.1/31(水) ※大学:造形実技のみ(実技試験は草薙キャンパスで実施) ※短大:音楽実技のみ(実技試験は草薙キャンパスで実施)
附属3中学	令和6年度前期入学者選抜試験	11/21(火)～12/18(月) ※橘中は12/19(火)まで	R6.1/6(土)
	令和6年度後期入学者選抜試験	R6.1/12(金)～1/18(木) ※菊川中はR5.12/19から R6.1/19(金)まで	R6.1/20(土)
附属3高校	令和6年度常葉大学附属高等学校 入学者選抜試験	R6.1/11(木)～1/25(木)	R6.2/6(火)筆記 R6.2/7(水)面接 ※橘高、菊川高の面接は単願者のみ
橘小	Ⅱ期	12/6(水)～12/11(月)	12/16(土)

* 詳細は各校 HP をご覧ください (Web 申し込みが必要です)。

所属	イベント名称	開催日	特記事項
常葉大	2023 オープンキャンパス	10/29(日) 11/4(土)、5(日)	詳細は「トコナビ」をご確認ください。
	第5回水落祭 (水落キャンパス大学祭)	10/29(日)	
	第6回心雑祭 (草薙キャンパス大学祭)	11/4(土)、5(日)	
	第36回キトルス祭 2023 (浜松キャンパス大学祭)	11/4(土)、5(日)	
【中学】学校説明会	10/21(土)	(キトルス祭同時開催) 北区わくわく元気プロジェクト ・都田朝市 ・健康・スポーツフェス 2023 (11/25(土)も開催)	
常葉中・高校	【中学】プレテスト	11/4(土)	学校説明、学習アドバイス、個別相談
	【中学】入試個別相談会	12/2(土)	プレテスト、保護者向け説明会
	【高校】学校説明会	10/15(日)、11/25(土)	入試直前、最終個別相談同時開催
	【高校】入試説明会	12/9(土)、12/16(土)	学校説明、部活紹介、校内見学、個別相談
	【高校】入試説明会	12/9(土)、12/16(土)	Web 出願について、受験勉強のアドバイス
橘中・高校	【中学】入試説明会 IN 常葉大学草薙キャンパス	10/28(土)	入試対策授業、出願上の注意
	【中学】個別相談会	11/4(土)	学校生活・部活動・学習についての個別相談
	【中学】入試説明会	11/18(土)	入試対策授業、出願上の注意
	【中学】後期入試に向けた入試説明会	R6.1/13(土)	(小学6年生対象) 学校紹介、施設見学
	【高校】秋の学校説明会 IN 常葉大学草薙キャンパス	10/28(土)	科・コース説明、進路実績、部活動紹介、個別相談等
	【高校】英数科体験会	11/3(金)	科の説明、授業見学、授業体験、個別相談
菊川中・高校	【高校】入試説明会	12/2(土)、12/9(土)、 12/16(土)	学校説明、入試情報、入試に向けた学習アドバイス、個別相談
	【中学】第2回学校説明会	10/22(日)	学校説明、入試ワンポイントアドバイス
	【中学】第2回プレテスト・入試説明会	11/5(日)	学校説明、入試情報、入試に向けた学習アドバイス、個別相談
	【中学】入試個別相談会	11/18(土)	プレテスト、Web 出願方法説明
	【高校】学校説明会・個別相談会	11/11(土)、12/2(土)、 12/10(日)	小6児童・保護者対象
	【高校】美・デ科授業見学会	11/11(土)、12/2(土)、 12/10(日)	学校説明、個別相談
橘小	【高校】美・デ科授業見学会	10/7(土)、11/4(土)	実技科目の授業見学
	【高校】美・デ科デッサン講習会Ⅱ	11/11(土)	実技体験、実技講習、入試相談
	年中・年少児対象学校説明会	11/25(土)、R6.2/17(土)	実技体験、実技講習、入試相談
個別学校見学会	11/7(火)～11/10(金)	学校紹介、授業見学・校内見学	
			普段の学校生活を見学できます

常葉ギャラリー

企画展
「トコハの名品
～常葉ギャラリー収蔵名品展」
R6.2/17(土)～3/17(日)
※火曜日 休館
常葉大学瀬名キャンパス内
常葉ギャラリー